

花巻市奨学金の返還補助制度

市では、市の奨学金を返還している人で、次の要件に該当する場合に返還金を補助しています。

①ふるさと保育士確保事業補助金

- 対象
- 次の要件を全て満たす人
 - 市内の認可保育園・小規模保育事業所（公立を除く）、認定こども園のいずれかに勤務している保育士
 - 前年度の市税に滞納がない人
 - 3カ月以内に市奨学金の返還に滞納がない人

補助額
返還月額の半額

②ふるさと奨学生定着事業補助金

- 対象
- 次の要件を全て満たす人
 - 市内大学を卒業して、市内に住民登録している人
 - 前年度の市税に滞納がない人
 - 3カ月以内に市奨学金の返還に滞納がない人

補助額
返還月額の半額

③介護人材確保事業補助金

- 対象
- 次の要件を全て満たす人
 - 市の奨学金の貸与を受け、奨学金の返還期間を5年以上としている人
 - 新卒で、市内の介護事業所など（*1）に週30時間以上勤務する職員として採用された人
 - 対象資格（*2）を取得するため、奨学金の貸与を受け修学し、

- *1 対象事業所…特別養護老人ホーム、老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所、短期入所生活介護事業所、定施設入居者生活介護事業所、養護老人ホーム
- *2 対象資格…介護福祉士、保健師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

対象資格に基づく業務に5年以上継続して従事する予定の人
○ ほかの奨学金返還制度による補助を受けていない人

補助額
勤務している間の返還金の半額（最大60カ月）

新たに奨学金の貸与を受けようとしている人で、返還補助制度の利用を希望する場合は、奨学金貸与申請書類と一緒に申込書を教育委員会学務管理課へ提出してください。

奨学金について詳しくは6ページの「花巻市奨学生を募集します」をご覧ください。

- 【問い合わせ】
- ①②…教育委員会学務管理課（☎45・1311内線336）
 - ③…新館長寿福祉課（☎24・2111内線579）
- 【申し込み①②③共通】
教育委員会学務管理課

初の花巻市名誉市民 名誉市民 山折哲雄氏に 名誉市民章を贈呈



上田花巻市長から名誉市民章を受け取る山折氏

【問い合わせ】本館総務課（☎24-2111内線473）

本市は11月23日、花巻温泉ホテル千秋閣で宗教学者・山折哲雄氏（京都市在住87歳）に名誉市民章を贈呈しました。

贈呈式では、市民憲章の唱和などが行われた後、山折氏に名誉市民章と記念品を贈呈。市や市議会、商工団体の関係者など72人が出席し、同氏の受賞を祝いました。

山折氏は「花巻に何も貢献できていないが、ふるさとから送られた温かい励ましの言葉に感謝をささげたい」と話していました。

市勢の発展や名誉・名声の高揚に貢献した人に対し、その功労をたたえ、後世までその功績を顕彰する同制度。さまざまな分野で活躍する本市ゆかりの市外在住者を対象に名誉市民の称号を贈ること、現在・将来の子どもたちが自信と誇りを持つきっかけとなるよう、今年6月に創設しました。

同氏は、昭和18年に市内の母親の実家（上町・専念寺）に疎開。賢治作品に触れながら、県立花巻高等学校卒業までの6年間、花巻で過ごしています。また、宗教学者・評論家として、賢治の世界観に触れながら日本人の宗教観について研究するなど、本市の名誉・名声の高揚に多大な貢献をされています。

スポーツ栄光賞 夢と感動をありがとう 埼玉西武ライオンズ 山川 穂高選手 多和田 真三郎投手



上田花巻市長からスポーツ栄光賞を受け取る山川選手

【問い合わせ】本館スポーツ振興課（☎24-2111内線296）

本市は12月2日、総合体育館で開かれた「若獅子凱旋ふれあいイベント」の開会セレモニーで、埼玉西武ライオンズ・山川穂高選手（富士大出身）に「花巻市スポーツ栄光賞」を贈りました。

山川選手は、今シーズン148試合出場し、不動の4番打者として47本塁打を記録。最多本塁打者賞（パ・リーグ野手部門）などを受賞しました。山川選手は、詰め掛けたファンの前で「素晴らしい賞を受賞できたことを誇りに思いません」と喜びを話していました。

また、同賞は埼玉西武ライオンズ・多和田真三郎投手（富士大出身）へ贈ることも決定しています。多和田投手は今シーズン、開幕から先発投手として活躍。26試合に登板し16勝を挙げ「最多勝利投手賞」（パ・リーグ投手部門）などを受賞しました。

スポーツを通じて市民に夢と感動を与えた花巻ゆかりの個人・団体に贈る同賞。過去には▼花巻東高校硬式野球部▼富士大学硬式野球部▼畠山和洋選手（東京ヤクルトスワローズ）▼大谷翔平選手（北海道日本ハムファイターズ）（当時）▼菊池雄星投手（埼玉西武ライオンズ）に贈呈しています。

冬の節電に取り組みましょう



暖房を使用する機会が増える冬。この季節の節電は、温室効果ガス削減にも効果的です。今年の冬も工夫しながら無理なく節電に取り組みましょう。

- 遮熱・断熱
- 床に断熱シートを敷く
 - すき間テープなどですき間風を防ぐ

- 暖房
- 重ね着などをして、室温は20℃を心掛ける

- 湯たんぽ、ひざ掛けなどを活用する
 - こたつなど部分暖房を活用する
 - 扇風機などで、部屋上部の温かい空気を循環させる
- 服装
- セーター、スカーフ、保温性の優れた機能性素材の下着を活用する

■問い合わせ 本館生活環境課（☎24-2111内線255）